



第49回藤樹祭

令和7年10月22日（水）、みかぼみらい館にて、第49回藤樹祭を開催しました。当日は、たくさんの保護者及び関係者の皆様にご来場いただき、練習を重ねてきた合唱や吹奏楽部の演奏、文化部の発表、生徒会企画など生徒の活躍をご覧いただくことができました。

午前の合唱コンクールでは、初々しく爽やかな1年生の歌声、1年間の成長を感じさせる2年生の元気のよい歌声、そして、美しい大人のハーモニーを響かせた3年生の合唱、いずれも毎日積み重ねてきた練習の成果がしっかりと表れた感動的な合唱でした。

午後は、まず吹奏楽部の演奏から始まりました。3年生が引退し、1・2年生による編成でしたが、練習の成果が感じられる素晴らしい演奏でした。続いて、英語弁論、少年の主張です。英語弁論のテーマは「社会的関心の重要性」、少年の主張のテーマは「地雷被害から考える平和への道」、いずれも今日的な社会の課題について考えさせられる内容でした。3年生のダンスでは、オーディションを通過した5チームがカー杯踊りました。どのチームも、ユーモアのある、けれど真剣なキレのあるダンスで素晴らしかったです。その後、文化部（科学部、美術部、家庭部）の発表がありました。各部とも昨年度からさらにレベルアップした楽しい演出が見られました。そして、生徒会企画の「ガッチュウハンター」です。隠れた才能を発掘するプログラムです。ダンス、バンド、フラダンス、バイオリン&ピアノと多彩な発表があり大変盛り上がりしました。

また、最後に生徒会の引継ぎ式が行われ、前期生徒会本部役員から後期生徒会本部役員へとバトンが渡されました。前期生徒会長からは、1年間の主な取組、後期生徒会へのエールなど、みんなが笑顔になれる学校づくりへの強い思いが語られました。

中心になって準備を進めてくれた生徒会本部役員、藤樹祭実行委員及び教職員、合唱をはじめ各種発表で関わってくれたすべての生徒の努力と笑顔が輝く藤樹祭となりました。今回の藤樹祭も東中の素晴らしい伝統の1ページとなったことは間違いありません。藤樹祭を通して味わった達成感やともに頑張った友達の素晴らしさを胸に、これからの学校生活も頑張っていきたいと思います。

お忙しい中、早朝から夕方遅くまで生徒の活躍を見守り温かい拍手を送ってくださった保護者及び関係者の皆様にあらためて感謝申し上げます。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

